

三日目:1月26日(金)の行程

- 6:00 起床, 洗面, 着替え
- 6:45 荷物をバスへ移動
- 7:00 朝食
- 7:40 退館式
- 8:00 ホテル発⇒USJ
- 8:50 USJ着
- 9:00 フリーパス配布⇒自由行動
- 14:15 正面ゲート前集合
- 14:30 USJ発⇒神戸空港
- 15:30 神戸空港着
- 16:55 神戸空港発⇒那覇空港
- 19:00 那覇空港着
- 19:40 那覇空港発⇒学校  
軽食, 添乗員お別れ会
- 21:15 学校着⇒体育館
- 21:30 解団式
- 22:00 解散



**修学旅行速報 続き**  
 2日目の続きを紹介します。全体レク、3日目のUSJでの自由行動と続き、いよいよ帰校です。お土産(話し)が楽しみですね!!

# 不退転

第 166 号  
 東江中学校  
 校長 神元 勉



1月27日(土)14:33撮影



第56回

## 名護さくら祭り

2018年  
1/27日~28日

日本の春は  
ここから  
はじまる。

第18回 花の里カーデンプェスタ2018 会場:名護港  
 第40回 本部八重岳まつり 第11回 今帰ロクスクまつり  
 第56回 名護さくら祭り実行委員会

## 東北に本当の優しさを教えてくれた男一追悼・星野仙一



就任して間もなく、チームどころか日本にとって過去最大級の困難が東北を襲った。3月11日に起こった東日本大震災である。星野楽天は被災地を訪問し皆を元気づけてくれた。「子供達、負けるなよ。しっかり頑張ろうな!」。文字にすると無責任なセリフに見えてしまいがちだが、あの星野監督の声の説得力はなんなのだろうか。

そしてその答えがわかる時がとうとうやってくる。2013年シーズン開幕前に選手を集めて語りかけた。

**「本当の優しさとは強さというものを持たないとダメだ」**

そう言って始まったシーズン、チームは快進撃を続け、初のリーグ優勝、そして日本シリーズでは星野さんにとっての生涯のライバル、ジャイアンツを相手に日本一を成し遂げてしまう。

いつの時も自分ではなく誰かのためにが原動力(まさにDパワー)で実現してきたからこそ、あの強さの中にある優しい声にこそ圧倒的な説得力があったのだろう。「燃える男」「闘将」という異名とともに、多くの人の心に強い記憶を残した星野仙一さんが4日、<sup>すいそ</sup>膵臓がんのため亡くなった。

「文春オンライン」 <http://bunshun.jp/articles/-/5832>